



自然豊かで レジリエント な社会に向けた ファイナンス 先進事例に学ぶ

総合地球環境学研究所では、「人口減少時代における気候変動適応としての生態系を活用した防災減災 (Eco-DRR) * の評価と社会実装」プロジェクトを実施しています。自然がもつ防災減災機能やそのほかの生態系サービスを評価すると同時に、自然を活かした災害に強いまちづくりを進める社会実装について研究しています。

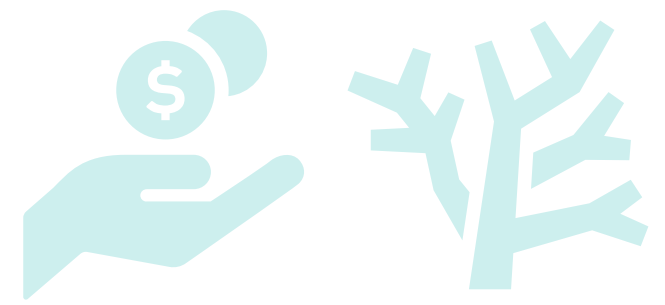
欧米では、Eco-DRRを実現するための新たな金融や保険商品の導入が始まっています。こうした先進事例から、自然豊かでレジリエントな社会づくりに貢献する金融・保険スキームについて学び、Eco-DRRやグリーンインフラの社会実装の方策を考えます。

*生態系を活用した防災減災 (Eco-DRR) : 海岸の防災林による津波や高潮の減災、遊水地による水害の軽減など、生態系が持つ多様な機能により自然災害の被害を減らす手法。

2019 **12/4** (Wed.)
14:00 - 17:45
(13:30 開場)

会場

東京都千代田区神田駿河台3-9
三井住友海上駿河台ビル
1F 大ホール



入場無料
・
要申込

定員150名
(先着順)
日英同時通訳

Program

開会挨拶・趣旨説明

吉田 丈人 総合地球環境学研究所・東京大学 准教授

来賓挨拶

川埜 亮 国土交通省 総合政策局環境政策課 課長

植田 明浩 環境省 自然環境局自然環境計画課 課長

松岡 由季 国連防災機関 (UNDRR) 駐日事務所 代表

Case Study #1 サンゴ礁の保険 Coral Reef Insurance

事例発表

Jeffrey R. Bohn Chief Research and Innovation Officer, Swiss Re Institute

パネルディスカッション

【コーディネーター】

末吉 竹二郎 国連環境計画・金融イニシアティブ (UNEP FI) 特別顧問

【パネリスト】

蛭間 芳樹 日本政策投資銀行 サステナビリティ企画部 BCM 格付主幹 兼 経営企画部

武藤 めぐみ 国際協力機構 (JICA) 地球環境部長



Case Study #2 森林レジリエンスボンド Forest Resilience Bond

事例発表

Zach Knight Co-Founder and Managing Partner, Blue Forest Conservation

パネルディスカッション

【コーディネーター】

原口 真 MS&AD インターリスク総研 リスクマネジメント第三部 サステナビリティグループ
主席コンサルタント

【パネリスト】

有馬 良行 世界銀行 財務局 駐日代表

中静 透 総合地球環境学研究所 特任教授



閉会挨拶

藤井 史朗 MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社
取締役副社長執行役員 グループ CFO

※プログラムの詳細は、今後変更になる可能性があります。

お問い合わせ Reference

MS&ADインシュアランス グループ
ホールディングス株式会社 総合企画部
サステナビリティ推進室
MS&AD Insurance Group Holdings, Inc.

Tel: 03-5117-0201

E-mail: sustainability@ms-ad-hd.com

お申込 Registration

申込締切 2019/11/22(金)

定員 150名(先着順)

下記Webサイトより、必要事項を明記のうえ、
お申込みください。

<https://ms-seminar.smktg.jp/public/seminar/view/1079>

※QRコードは一部の機種では読み取れない場合があります

